

各位

会 社 名 天馬株式会社 代表者名 代表取締役社長 藤野 兼人 (コード:7958、東証第一部) 問合せ先 取締役財務経理部長 須藤 隆志 (TEL.03-3598-5515)

2020年3月期決算発表の延期及び新型コロナウイルス感染拡大の影響について

新型コロナウイルス感染症(COVID19)によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者をはじめとする感染拡大の抑制にご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。

当社の2020年3月期決算発表の延期及び当社グループにおける新型コロナウイルス感染拡大の影響につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期決算発表の延期について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外出制限等の影響により、決算業務及び監査法人による監査業務等に時間を要しており、5月8日(金)に予定しておりました決算発表を5月中旬以降に実施することといたしました。延期後の決算発表日につきましては、現時点では未定ですが、具体的な日付が決まり次第、速やかに開示いたします。

2. 現況と感染リスク低減に向けた対応

当社グループは、社員と社員の家族、そしてお客様をはじめとするステークホルダーの感染拡大防止を最優先に取り組んでおります。日本国内における対応として、テレワークを活用した在宅勤務・時差通勤の推奨や、国内外の出張の原則禁止、テレビ会議の活用等の感染防止策に取り組んでおります。また、小学校や特別支援学校、幼稚園、保育園等の臨時休校の影響による出勤困難社員への特別休暇の付与等も実施しております。

在外子会社におきましても、各国政府の指示に従い事業活動の制限を受けるなか、感染拡大 防止を最優先に取り組んでおります。

3. 事業活動への影響について

当社グループは、日本国内及び海外(中国、タイ、ベトナム、インドネシア)に拠点を展開 しており、国内外各拠点においては、従業員の感染リスクの低減と安全確保を図りながら事業 活動を実施しております。

日本国内におきましては、一部の取引先の生産調整はあるものの、工場稼働への影響は軽微でありますが、お取引先様への訪問制限による営業活動に影響が出てきております。中国におきましては、中国地方政府からの感染拡大抑制の指示に従い、春節後から本年2月中旬頃まで工場の稼働を停止しておりましたが、現在においては大きく回復に向かっております。東南アジアにおきましては、本年3月頃から取引先の生産調整・工場稼働停止等の影響を受け、工場の稼働が減少しております。このような状況の中、国内外ともに事業への影響を最小限に抑えるべく日々努めております。

4. 当社連結業績への影響について

新型コロナウイルス感染拡大は、当社グループ海外工場の操業度低下やそれに伴う売上の減少等、当社事業に影響を及ぼしておりますが、2020 年3月期通期連結業績につきましては、連結子会社の決算日が12月31日であることから2019年12月までの財務諸表を使用しているため、新型コロナウイルスの影響は軽微であります。一方、2021年3月期の連結業績につきましては、中国及び東南アジアでの工場の稼働停止及び取引先の生産調整等による稼働減少の影響を受ける見通しであり、2021年3月期連結業績予想につきましては、今後の新型コロナウイルス感染の状況、経済環境や客先動向を鑑みながら、2020年3月期決算発表時またはそれ以降に発表させていただきます。

株主・投資家をはじめ皆さまには、ご迷惑をお掛けし申し訳ございませんが、何卒ご理解賜りますよう宜しくお願い申しあげます。

なお、このリリースは現時点で把握できている新型コロナウイルス感染拡大による当社グループへの影響を記載したものであり、将来起こりうる影響についてはこれらに限定されるものではありません。今後も重要な情報の進展がある場合は速やかにお知らせします。

以上